

太陽とともにだち

2002 WSR/JISC 閉幕

早いものでもう11月。暖房とあったかいお鍋が恋しい季節となってきました。ここ秋田はこの数日で急に寒くなり、既に冬の足音が聞こえてきそうな そんな気配です。ゴホゴホ、ゲホゲホと咳き込んでいる人もちらほら。皆様、お気をつけください。

さて、『2002ワールド・ソーラーカー・ラリー』並びに『第4回全日本学生ソーラーカーチャンピオンシップ』は、去る7月26日～8月4日、145台のソーラーバイク、ソーラーカーが熱戦を展開、多くの皆様のご協力のもと無事成功裏に幕を閉じることができました。依然として厳しい運営状況が続く中、大会存続のパワーの源である参加者の皆様の熱意と、すべての関係者の皆様のご支援・ご協力に、改めて感謝申し上げます。

1993年の初回大会から早10年。年を重ねる毎に増えてきた仲間達。皆様が歩んできた道を照らしてきた太陽の光が、これからも《科学する心》を育てていくことを心より期待しております。

WSBR / CG杯はホンダエンジニアリング EVER の手に

7/26～28、ロシアからの2台を含む計86台が《ソーラーバイク・レース》に参加、熱戦を繰り広げました。主な成績は次のとおり。

【最高速度コンテスト】	カテゴリーA	カテゴリーB	カテゴリーS
出場チーム数	18	16	36
優勝チーム名	世界ソーラーバイク協会秋田 新電元支部 (秋田)	チーム“ヨイショット!”ミツバ (群馬)	チーム・スーパーエナジー (東京)
平均速度	58.42km/h	88.08km/h	67.60km/h

【マラソン】	カテゴリーA	カテゴリーB
出場チーム数	20	17
優勝チーム名	東北大学齋藤研究室ナガサワレーシング (宮城)	ラグタイムス仙台 with 東北学院大学 (宮城)
総走行時間	2時間37分09秒	1時間57分19秒

【CG杯耐久ラリー】	カテゴリーS
出場チーム数	48
優勝チーム名	ホンダエンジニアリング EVER (栃木)
周回数	7周
総走行距離数	約219km



WSR・JISC / 玉川大学ソーラーチャレンジャーズ V2 達成

8/2～4の3日間に渡る《ソーラーカー・ラリー》に挑んだのは、一般・高校部門と学生部門合わせて59台(オーストラリアからの参加出走1台の除く)のソーラーカーとそのメンバー達。最終日、早朝からの豪雨で3時間遅れのスタートとなりましたが、無事レースは終了。主な成績は次のとおり。

【WSR】	F-1	F-2	F-3	H-2	T
出場チーム数	6	8	9	9	3
優勝チーム名	東海大学ソーラーカー -チーム(神奈川)	Korea& 瀧部 (秋田)	東海大学付属翔洋高校 (静岡)	TeamJonasun (秋田)	群馬自動車整備専門学校 (群馬)
周回数	39周	31周	31周	35周	24周
総走行距離数	約1219km	約688km	約1,094km	約688km	約906km

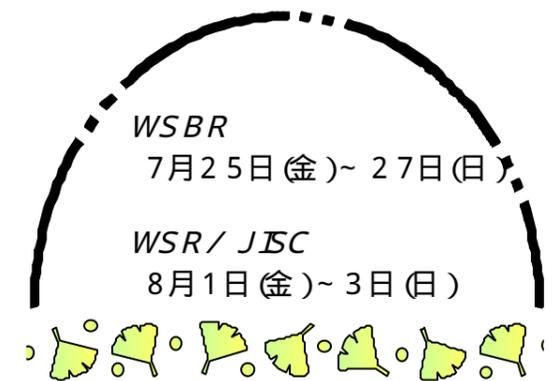
【JISC】	F-1	F-2	H-2
出場チーム数	4	10	10
優勝チーム名	玉川大学 Solar ChallengersA (東京)	芦屋大学ソーラーカーPJ Team (兵庫)	東海大学 Solspirits (神奈川)
周回数	40周	29周	29周
総走行距離数	約1,250km	約906km	約906km

2003年大会開催日程について

来年度のレギュレーションの公式発表は、来年1月を予定しております。今しばらくお待ちください。

とりあえず予告として・・・

既にご周知のこととは思いますが、2003年大会では「燃料電池部門」が新設されることになりました。今日の燃料電池技術の進歩はめまぐるしく、新エネルギーとしての期待度は高まるばかりです。「探求心旺盛な皆様が、これを放っておくはずがない!」「レースとして成立していくか未知の世界ではありますが、やってみましょう!」と、現在レギュレーション策定の真っ最中です。新しい分野への挑戦お待ちしております。詳細は決定し次第お知らせします。



大会参加証明書発行します

学生の皆様などで、進学や就職のため、大会への参加証明書やボランティア証明書が必要な方は、事務局へご連絡ください。皆様がこれまで打ち込んでこられた活動は、多いに評価されるべきものと考えます。ぜひ、自己PRにお役立ていただければ幸いです。様式なども相談に応じます。

お知らせ

予告その1 ~ 製作講習会のお知らせ

2003年1月18日(土) 東海大学代々木校舎にて製作講習会を開催予定。詳細は後日お知らせします。「燃料電池」についての講習も加える予定です。奮ってご参加ください。

予告その2 ~ 2003 ワールド・エコノ・ムーブ

ゴールデンウィーク恒例の《ワールド・エコノ・ムーブ》の開催が、5月3日(土)・4日(日)に決定しました。また、夏のWSR/JISCに先駆けて、「燃料電池部門」を新設することになりました。レギュレーションは11月下旬公表予定です。詳細は今後のリリースをお待ちください。

発行：『ワールド・ソーラーカー・ラリー実行委員会事務局』『全日本学生ソーラーカーチャンピオンシップ実行委員会事務局』
〒010-0494 秋田県南秋田郡大湯村字中央1-1 大湯村スポーツイベント支援センター内
TEL 0185-45-3999 FAX 0185-45-2162 E-mail wsr@ogata.or.jp または jisc@ogata.or.jp
2002年11月1日 発行 ホームページ <http://www2.ogata.or.jp/>